



見るマウス 操作説明書

Ver. 4.0

作者: topolo-Z



目次



- ▶ はじめに
 - ▶ 特徴
 - ▶ 動作環境
 - ▶ インストール
 - ▶ 起動方法
 - ▶ 基本機能
 - ▶ クリック操作の切り替え
 - ▶ 頻繁にクリック操作を使い分ける場合
 - ▶ アプリの拡大/縮小
 - ▶ タッチ キーボードの切り替え
 - ▶ ショートカット キーの実行
 - ▶ ウィンドウの再表示
 - ▶ 終了方法
- 見るマウスの設定
- ▶ 設定画面を開く
 - ▶ 速度の調節
 - ▶ ショートカット キー
 - ▶ ウィンドウの表示

目次



その他の機能

- ▶ [視線追跡のキャリブレーション](#)
- ▶ [タスクビュー](#)
- ▶ [アクションセンター](#)
- ▶ [ゲーム中のカメラ移動](#)
- ▶ [実際のマウスとの併用](#)
- ▶ [一時停止](#)
- ▶ [見るマウスの固有のショートカットキー](#)
- ▶ [他言語対応](#)
- ▶ [ハイコントラスト対応](#)

ヒント

- ▶ [ボタン等が小さすぎる場合](#)
- ▶ [タスクマネージャー等の操作](#)
- ▶ [Windows 8.1/7 のタッチキーボード](#)

特記事項

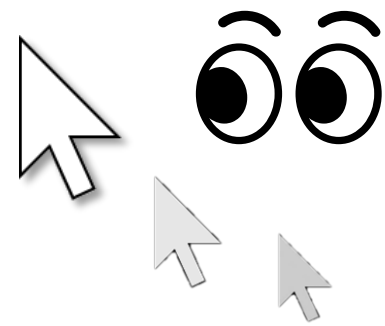
- ▶ [アンインストール](#)
- ▶ [既知の問題](#)
- ▶ [制限事項](#)
- ▶ [作者への連絡先](#)

はじめに

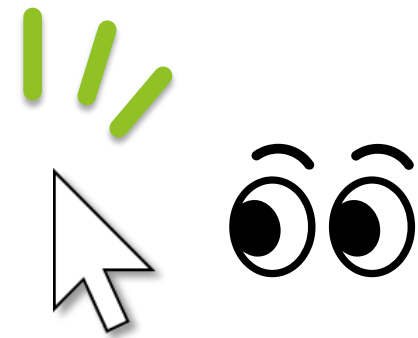


この度は、本アプリ「見るマウス」のご利用ありがとうございます。

見るマウスは、Tobii Eye Tracker 4C の視線追跡によってマウス制御を行います。



見ている所に
ポインターが移動します。



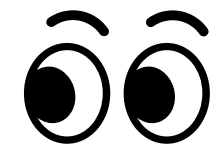
同じ所を見続けると
クリックします。

特徴



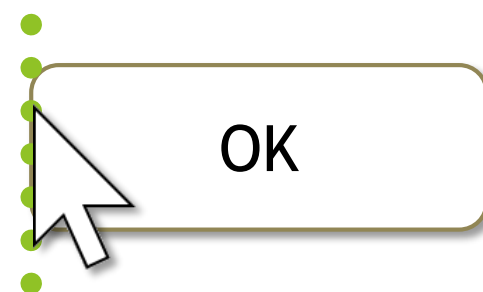
▶ スクロール操作に対応

スタートメニューや Web ブラウザー等のスクロール操作に対応しています。上の方を見ると上にスクロールし、下の方を見ると下にスクロールします。



▶ 視線のブレへの対応

ボタン等をクリックしやすくするため、マウスポインターが枠に少し「引っかかる」ように制御しています。



動作環境



見るマウスを使用するには、以下のものがが必要です。

- ▶ OS: **Windows 10, Windows 8.1, Windows 7**
- ▶ 視線追跡装置: **Tobii Eye Tracker 4C**
- ▶ ソフトウェア: **Tobii Eye Tracking Core Software**
<https://tobiigaming.com/getstarted/>

※ Tobii Eye Tracker 4C 以外の製品については未検証です。

インストール



見るマウスの ZIP ファイルを適当な場所に展開してください。
Mill Mouse フォルダと、その中の以下のものが展開されます。

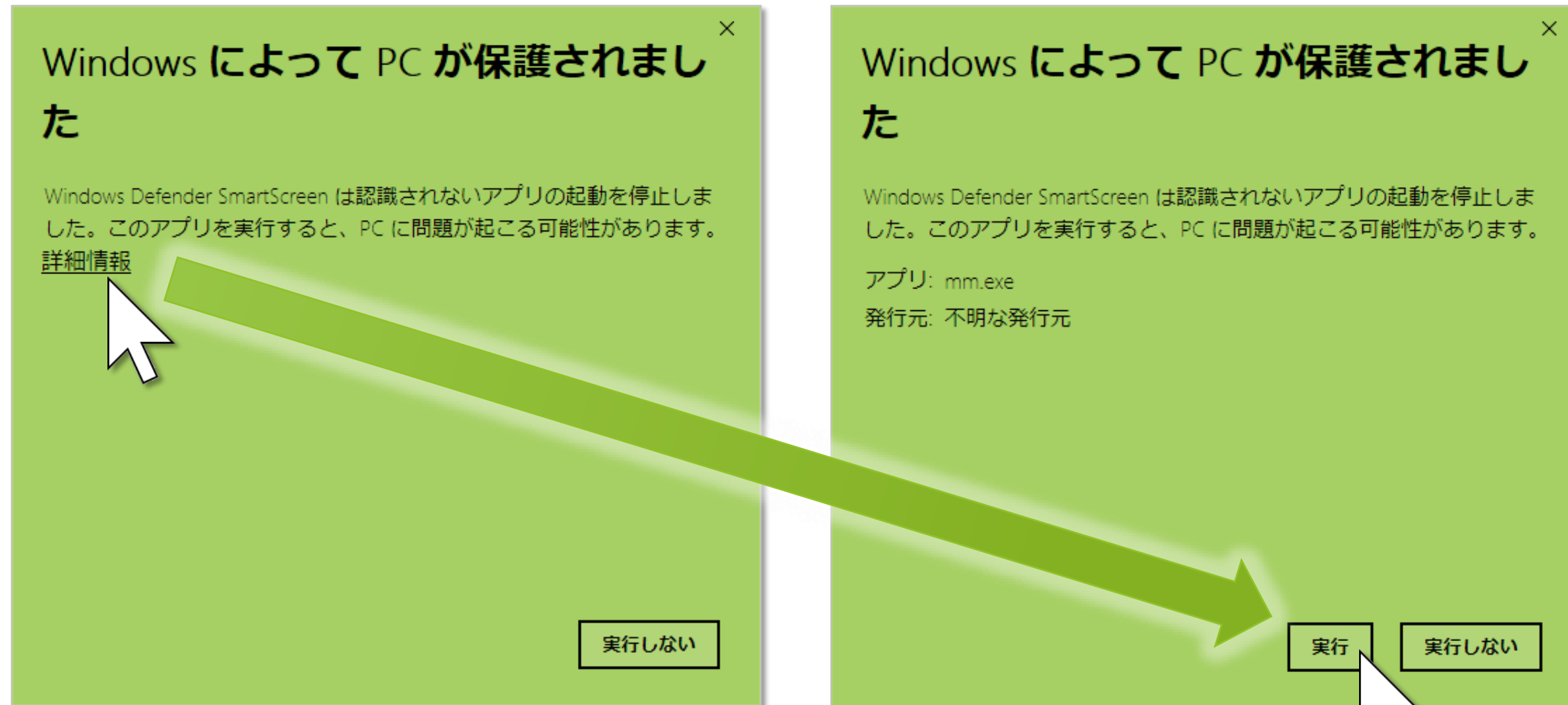
mm.exe	32 ビット版
tobii_stream_engine.dll	
x64¥mm.exe	64 ビット版
x64¥tobii_stream_engine.dll	
操作説明書.pdf	このファイル

- ※ .exe や .pdf という表示がされない場合もあります。
- ※ 以前のバージョンの見るマウスをインストール済みの場合は、上記のファイルで上書きしてください。

起動方法



Tobii Eye Tracker 4C を PC に接続した状態で、mm.exe を実行してください。
以下のような SmartScreen の画面が表示された場合は [詳細情報] をクリックして [実行] をクリックしてください。



- ※ 64 ビット環境の場合は、x64 フォルダー内の mm.exe を実行してください。
よく分からない場合は、Mill Mouse フォルダー直下の mm.exe を実行してください。

起動方法



見るマウスが起動して、デスクトップ画面の左上にウィンドウが表示されます。



- ※ ウィンドウの右側のボタンの数は、デスクトップ画面の大きさによって変わります。
- ※ タスクバーを上または左に配置している場合は、右下にウィンドウが表示されます。

基本機能



それぞれの機能は以下のとおりです。



- ① クリック操作の切り替え
- ② アプリの拡大/縮小
- ③ タッチ キーボードの切り替え
- ④ ショートカット キーの実行

クリック操作の切り替え



同じ所を見続けたときのクリック操作を切り替えることができます。
ウィンドウの左端のボタンを見る度に、操作が切り替わります。



クリック、ダブルクリック、ドラッグ&ドロップ、右クリック、タップ、選ぶ、
クリックなしの7種類の操作に切り替えられます。

- ※ Windows 7 ではタップに対応していません。
- ※ マウスの [主と副のボタンを切り替える] が有効な場合は、右クリックではなく左クリックになります。

頻繁にクリック操作を使い分ける場合



クリック操作を [選ぶ] に切り替えることで、同じ所を見続けたときにその都度操作を選ぶことができます。



① [選ぶ] に切り替えます。

② 同じ所を見続けると、まわりに操作パネルが表示されます。



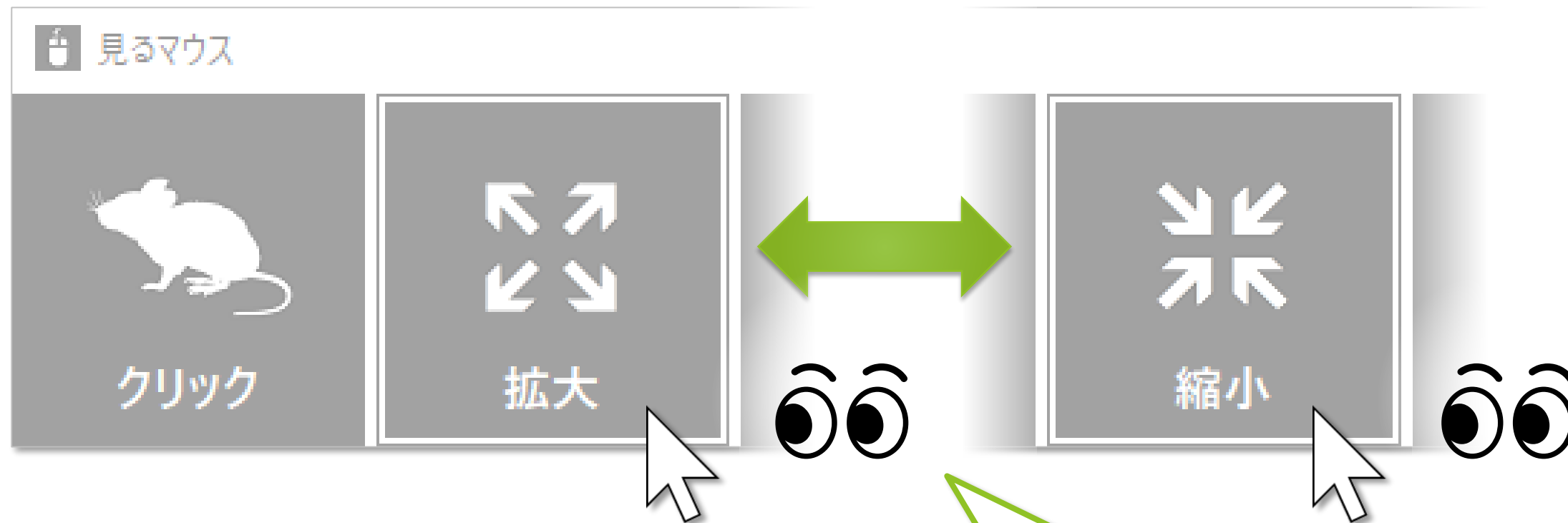
③ パネルを見続けると、その操作が行われます。何も操作させたくない場合は、パネル以外の所を見続けるか目を閉じてください。

※ スタートメニュー、タッチキーボード、ポップアップメニュー等、見るマウスよりも前面にあるウィンドウを見続けた場合は、操作パネルを表示せずにクリック操作を行います。

アプリの拡大/縮小



ウィンドウの左から 2 番目の [拡大] または [縮小] を使って、Web ブラウザー等の拡大/縮小ができます。



① [拡大] または [縮小] に切り替えます。

② Web ブラウザー等の同じ所を見続けると、拡大/縮小が行われます。

③ 拡大/縮小をやめる場合は、見るマウスのウィンドウの左側の、クリック操作に切り替えてください。

※ アプリによっては、拡大/縮小に対応していない場合があります。

タッチ キーボードの切り替え



ウィンドウの左から 3 番目の [キーボード] を見るとタッチ キーボードの表示/非表示を切り替えることができます。



※ スクリーン キーボードが有効な場合、タッチ キーボードを表示することはできません。



ショートカット キーの実行

ウィンドウの右側のボタンを見ると、Ctrl+X や Ctrl+V 等、それぞれに割り当てられたショートカット キーを実行することができます。

ウィンドウに表示するショートカット キーは、設定で変更することができます。

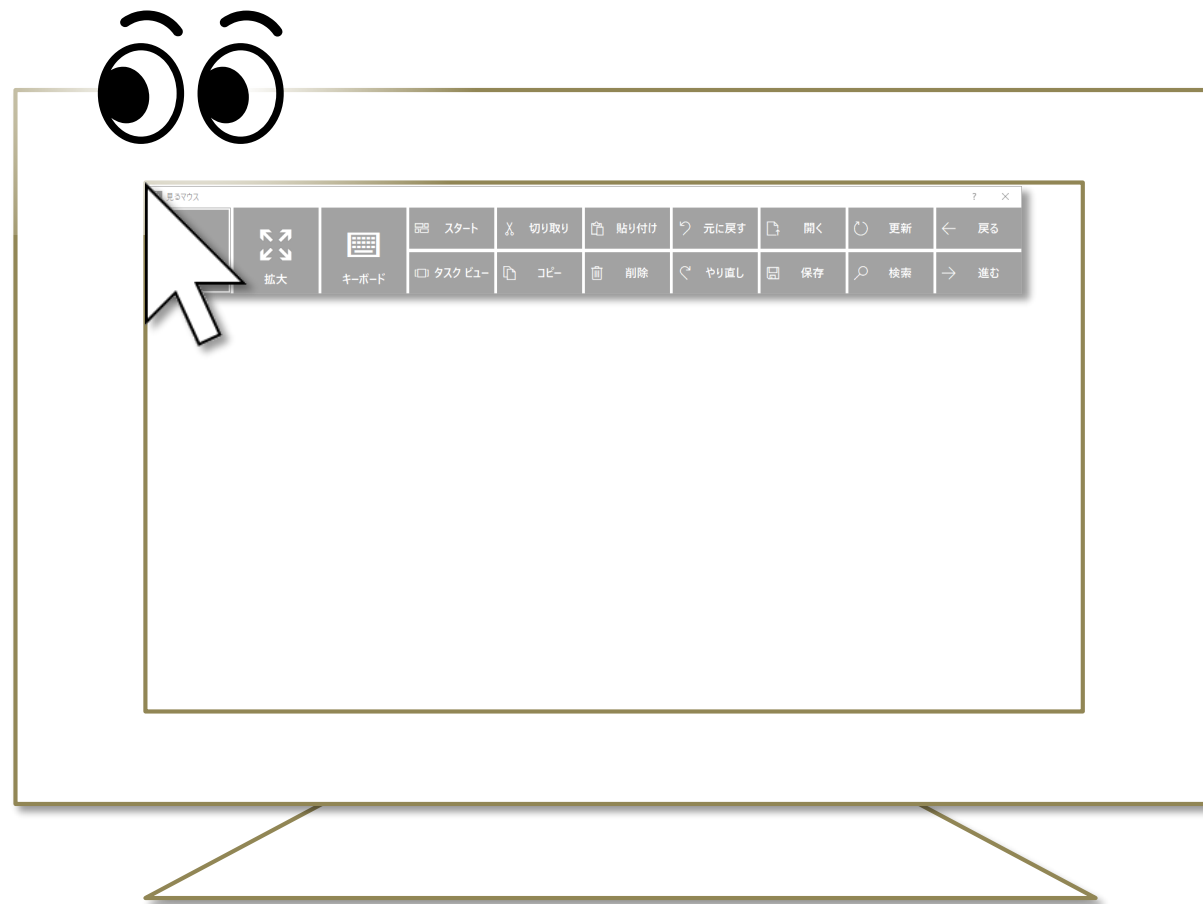


※ Windows 8.1, Windows 7 では、ショートカット キーのアイコンを表示しません。



ウィンドウの再表示

初期設定では、しばらくするとウィンドウが非表示になります。
再表示させるには、デスクトップ画面の左上隅を見てください。
うまく再表示できない場合は、ディスプレイの外枠を見るとうまくいきます。



- ※ ウィンドウを自動的に非表示にするかどうかは、設定で変更することができます。
- ※ タスクバーを上または左に配置している場合は、画面の右下隅を見てください。

終了方法



ウィンドウの右上の × ボタンを見ると、終了します。



見るマウスの設定



見るマウスの設定 - 設定画面を開く



ウィンドウのタイトルバーを見続けると、メニューを表示します。

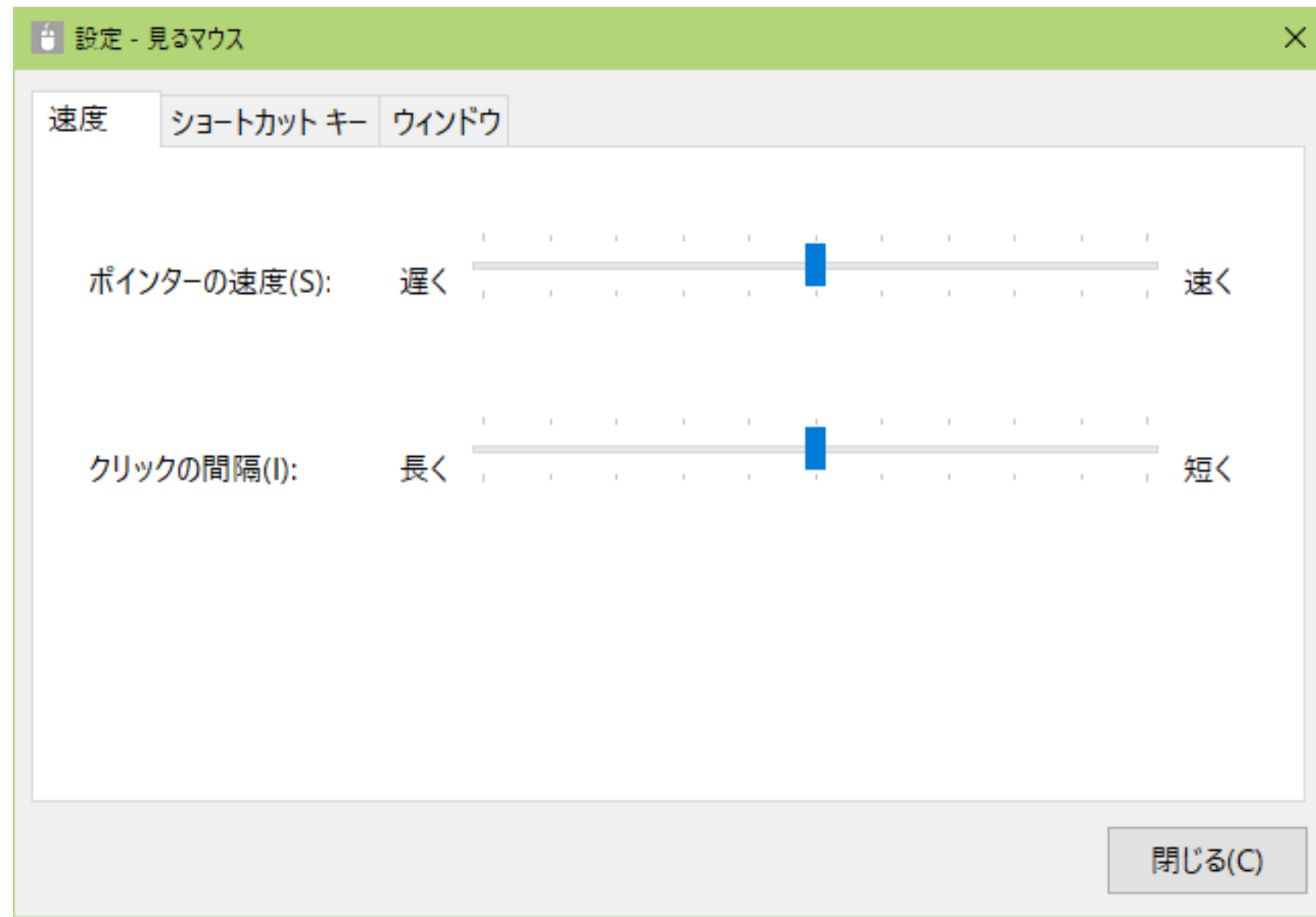
メニューの [設定] を見続けると、設定画面を開いて、見るマウスの設定を変更できます。



見るマウスの設定 - 速度の調節



設定画面の [速度] タブで、速度の調節ができます。

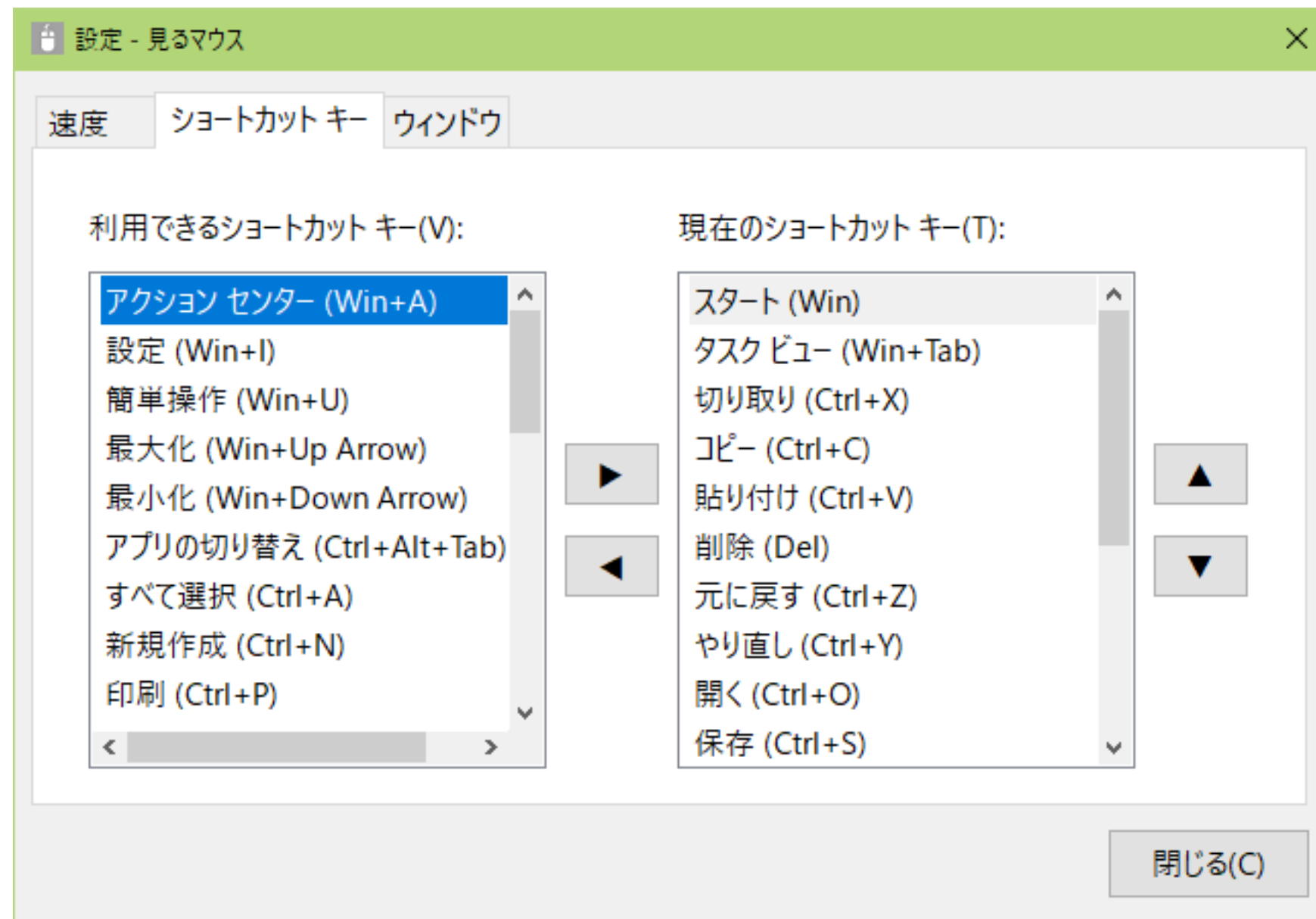


見るマウスの設定 - ショートカット キー



設定画面の [ショートカット キー] タブで、ウィンドウに表示するショートカット キーを変更できます。

デスクトップ画面に収まる範囲で最大 20 個のショートカット キーを表示できます。



見るマウスの設定 - ショートカットキー



利用できるショートカットキーは、以下の44種類です。

- ▶ スタート (Windows 四角キー)
- ▶ タスクビュー (Windows 四角キー+Tab)
- ▶ アクションセンター (Windows 四角キー+A)
- ▶ 設定 (Windows 四角キー+I)
- ▶ 簡単操作 (Windows 四角キー+U)
- ▶ 最大化 (Windows 四角キー+↑)
- ▶ 最小化 (Windows 四角キー+↓)
- ▶ アプリの切り替え (Ctrl+Alt+Tab)
- ▶ すべて選択 (Ctrl+A)
- ▶ コピー (Ctrl+C)
- ▶ 新規作成 (Ctrl+N)
- ▶ 開く (Ctrl+O)
- ▶ 印刷 (Ctrl+P)
- ▶ 保存 (Ctrl+S)
- ▶ 貼り付け (Ctrl+V)
- ▶ 切り取り (Ctrl+X)
- ▶ やり直し (Ctrl+Y)
- ▶ 元に戻す (Ctrl+Z)
- ▶ 閉じる (Alt+F4)
- ▶ 戻る (Alt+←)

見るマウスの設定 - ショートカットキー



(続き)

- ▶ 進む (Alt+ →)
- ▶ ホーム (Alt+Home)
- ▶ ヘルプ (F1)
- ▶ 名前の変更 (F2)
- ▶ 検索 (F3)
- ▶ 更新 (F5)
- ▶ 全画面表示 (F11)
- ▶ Backspace キー (Backspace)
- ▶ 削除 (Del)
- ▶ Enter キー (Enter)
- ▶ Esc キー (Esc)
- ▶ スペースキー (Space)
- ▶ Tab キー (Tab)
- ▶ 上矢印キー (↑)
- ▶ 下矢印キー (↓)
- ▶ 左矢印キー (←)
- ▶ 右矢印キー (→)
- ▶ 再生/一時停止
- ▶ 停止
- ▶ 前のトラック

見るマウスの設定 - ショートカット キー



(続き)

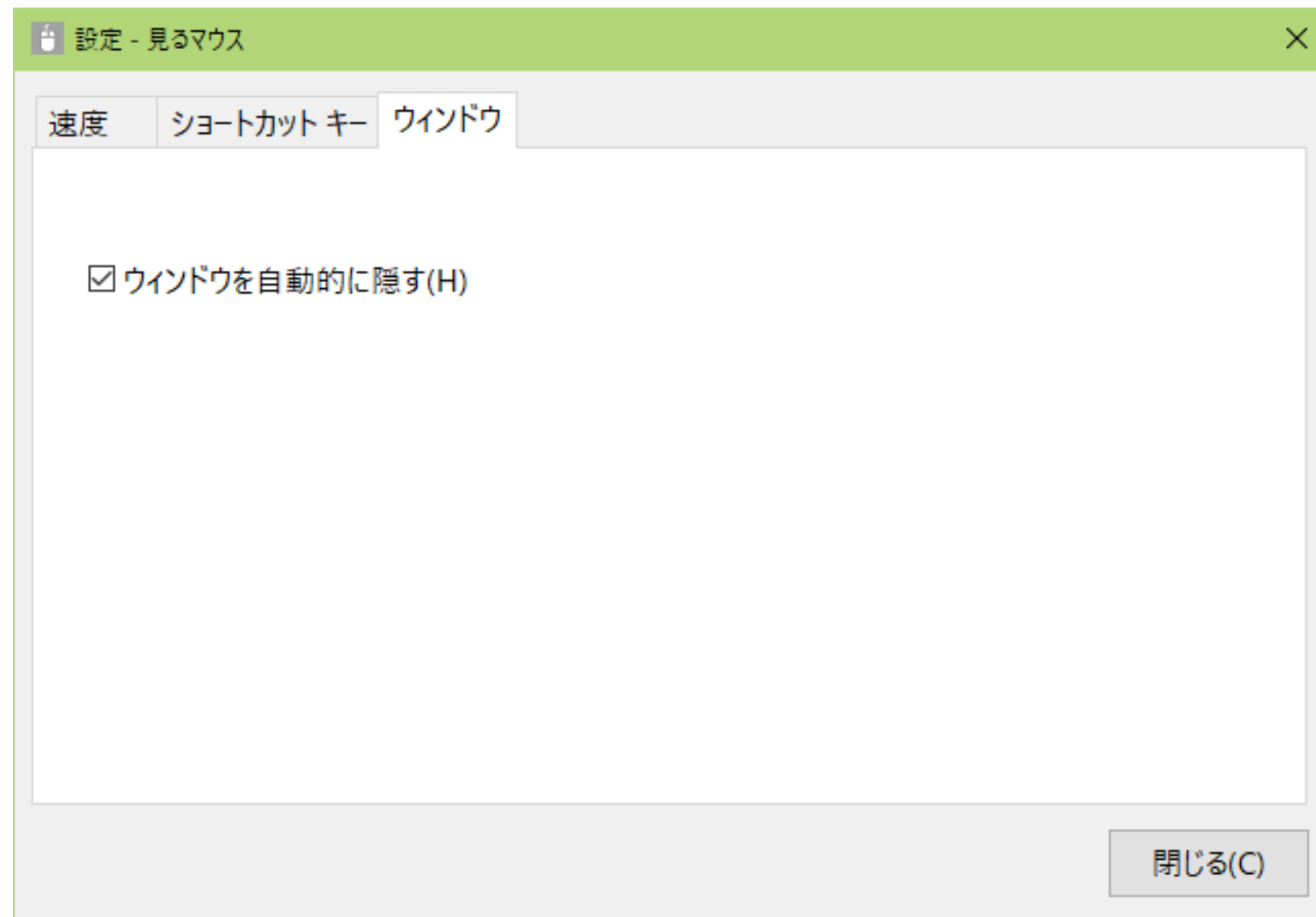
- ▶ 次のトラック
- ▶ ミュート
- ▶ 音量を上げる
- ▶ 音量を下げる

- ※ タスク ビュー (Windows ロゴ キー+Tab) は Windows 10 でのみ利用できます。Windows 8.1 では代わりに最近使ったアプリ (Windows ロゴ キー+Ctrl+Tab)、Windows 7 では代わりにフリップ 3D (Windows ロゴ キー+Ctrl+Tab) を利用できます。
- ※ アクション センター (Windows ロゴ キー+A) は Windows 10 でのみ利用できます。Windows 8.1 では代わりにチャーム (Windows ロゴ キー+C) を利用できます。Windows 7 では代わりになるショートカット キーはありません。
- ※ 最大化 (Windows ロゴ キー+↑) と最小化 (Windows ロゴ キー+↓) は、Windows 8.1 または Windows 7 で [コンピューターの簡単操作センター] の [ウィンドウが画面の端に移動されたときに自動的に整列されないようにします] が有効な場合には効きません。(Windows 8.1 のストア アプリを除く)
- ※ アプリの切り替え (Ctrl+Alt+Tab) は、Windows 7 で Windows クラシック テーマまたはハイ コントラスト テーマを使用している場合には効きません。

見るマウスの設定 - ウィンドウの表示



設定画面の [ウィンドウ] タブで、ウィンドウを自動的に非表示にするかどうかを変えられます。



その他の機能



その他の機能 - 視線追跡のキャリブレーション



ウィンドウのタイトルバーを見続けたときに表示されるメニューの [キャリブレーション] から、視線追跡のキャリブレーションの画面を開くことができます。



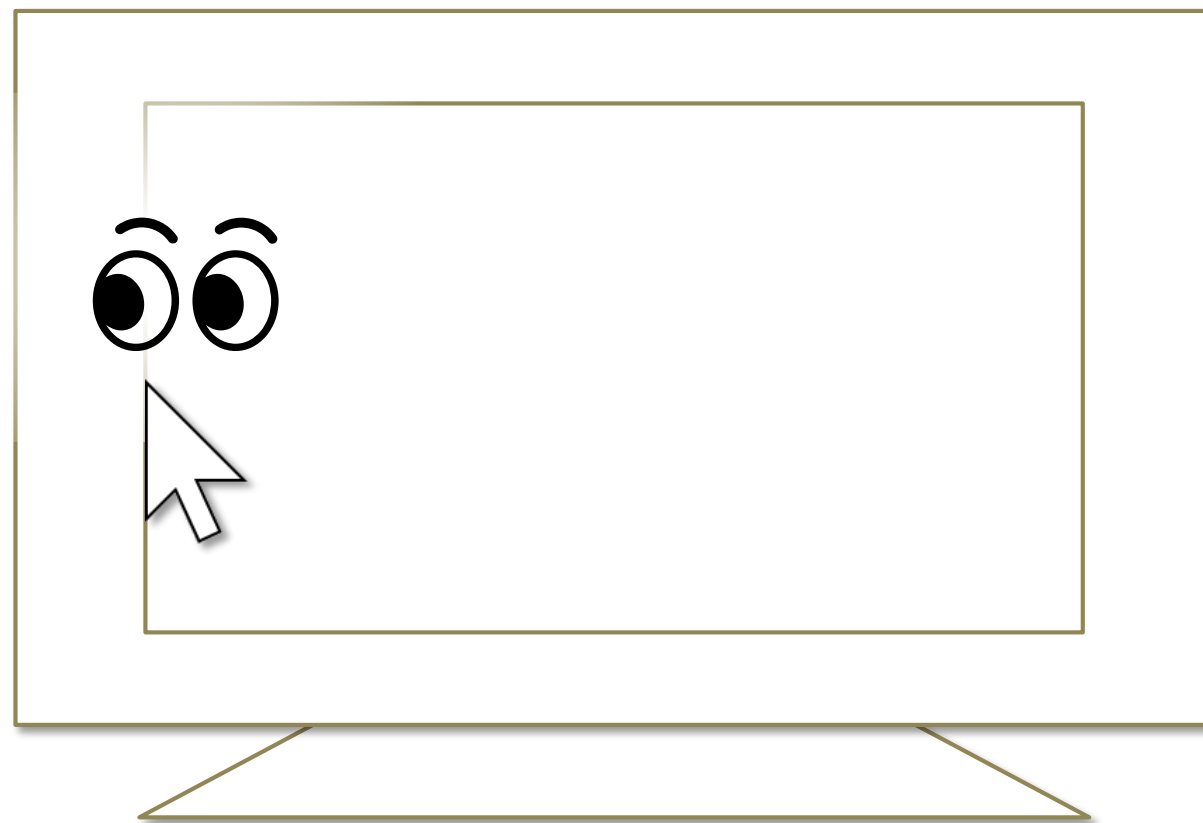
※ メニューを選択してからキャリブレーションの画面が表示されるまでに、10 秒程かかります。

その他の機能 - タスク ビュー



デスクトップ画面の左隅の、真ん中あたりの高さの所を見続けると、Windows 10 のタスク ビューを表示します。

うまく表示できない場合は、ディスプレイの外枠を見るとうまくいきます。



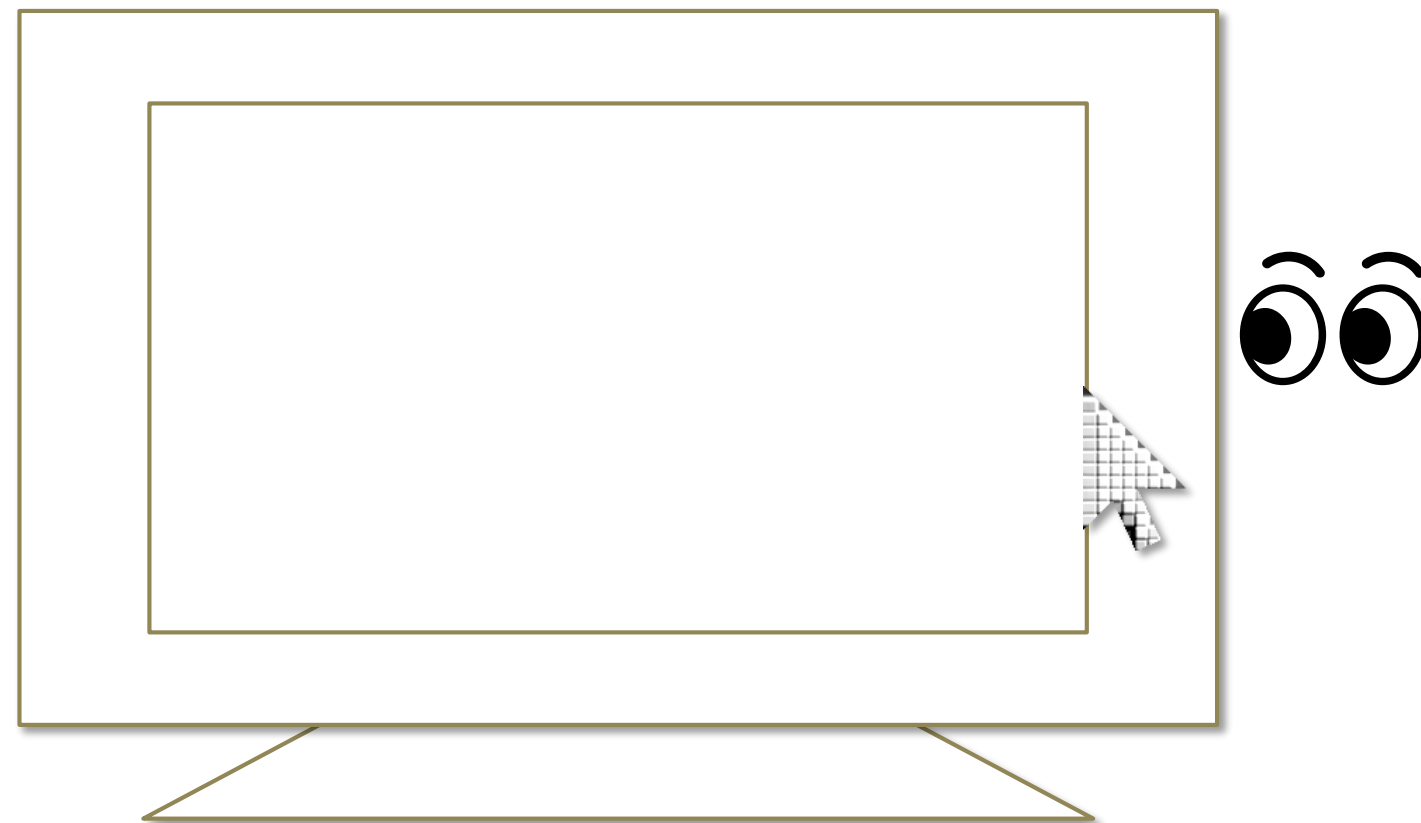
- ※ Windows 8.1 では最近使ったストア アプリの一覧を表示します。
- ※ Windows 7 では Windows Aero が有効な場合にフリップ 3D を使用します。

その他の機能 - アクション センター



デスクトップ画面の右隅の、真ん中あたりの高さの所を見続けると、Windows 10のアクション センターを表示します。

うまく表示できない場合は、ディスプレイの外枠を見るとうまくいきます。



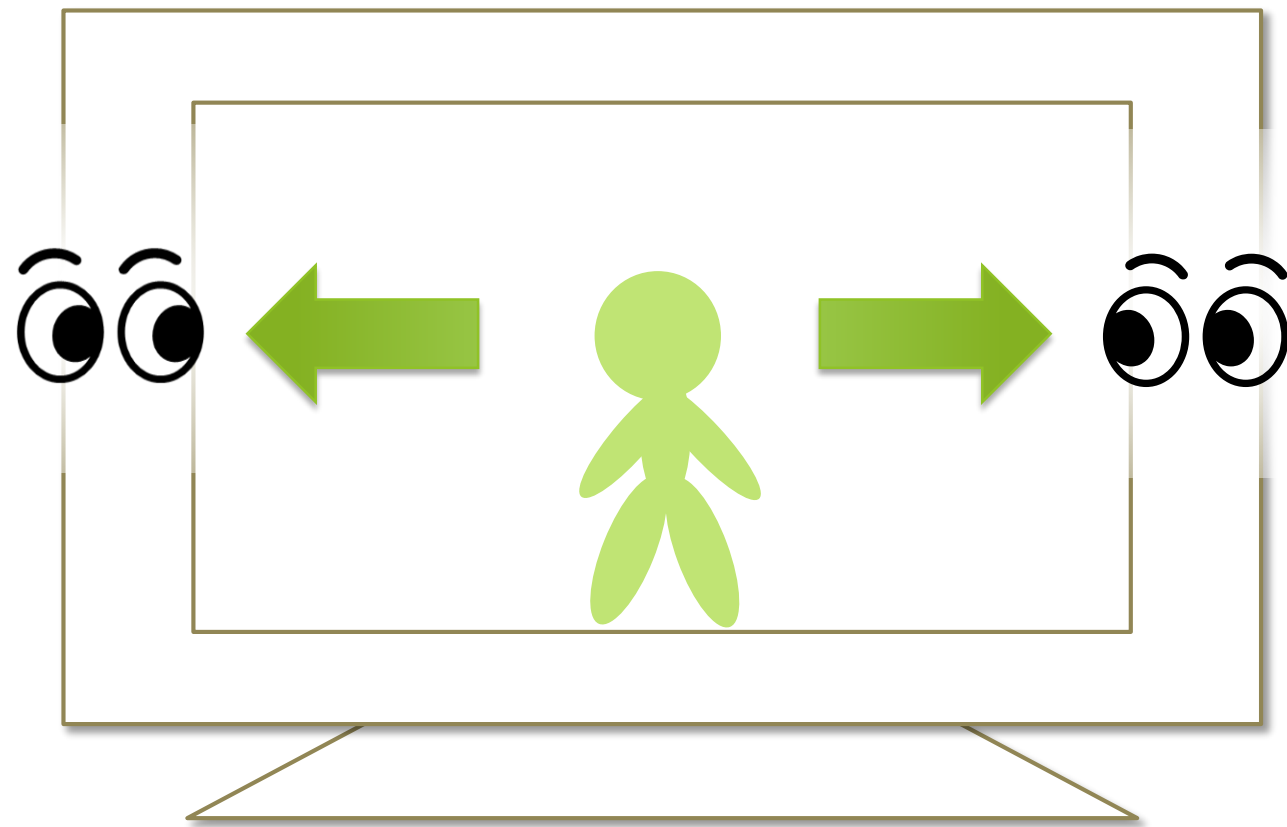
- ※ Windows 8.1 ではチャーム バーを表示します。
- ※ Windows 7 では特別何も起きません。

その他の機能 - ゲーム中のカメラ移動



マウス操作でカメラを移動させるようなゲームでは、見るマウスを使用することで見ている方向にカメラを移動させることができます。

こうしたゲームをプレイ中は、同じ所を見続けてもクリック操作を行いません。



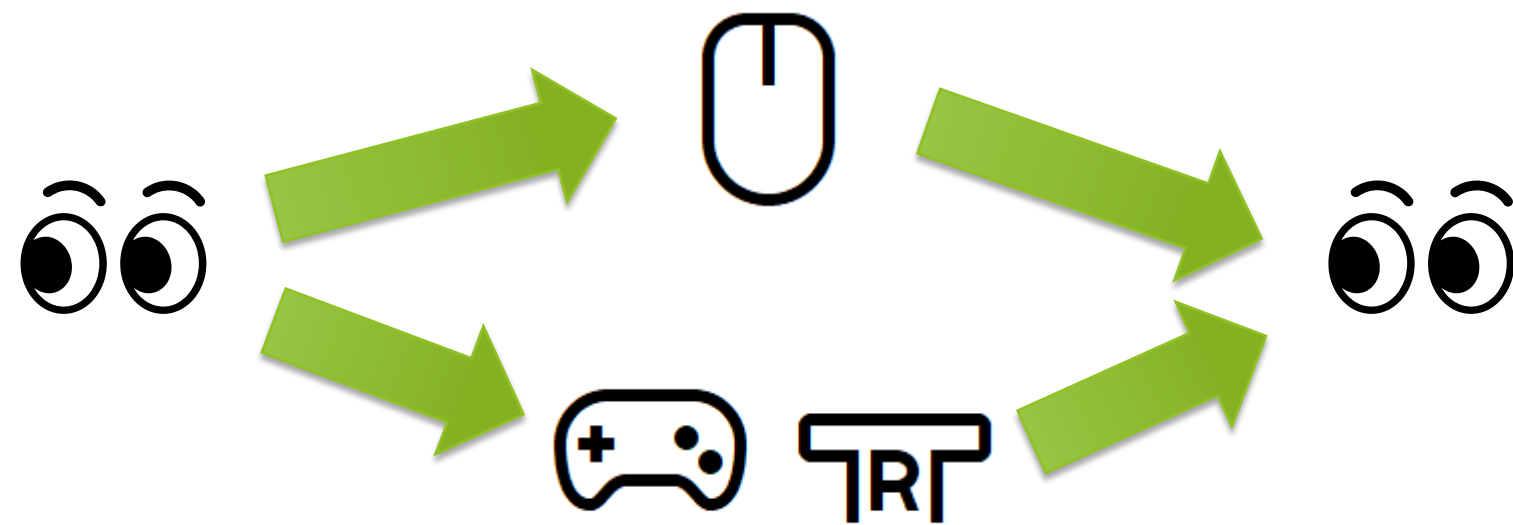
その他の機能 - 実際のマウスとの併用



実際のマウスとの併用も可能です。

見るマウスを使用中に実際のマウスを操作した場合は、視線追跡が一時停止し、実際のマウスの操作が優先されます。実際のマウスの操作をやめてしばらくすると再度視線追跡によるマウス操作ができるようになります。

実際のマウスの他に、Xbox コントローラーの右スティックを操作した場合も視線追跡が一時停止します。



その他の機能 - 一時停止



Alt + Shift + M キーを押すと、視線追跡が一時停止します。

前述の実際のマウスを操作した場合と違い、自動的に一時停止が解除されることはありません。

一時停止を解除するには、再度 Alt + Shift + M キーを押します。

その他の機能 - 見るマウスの固有のショートカットキー



以下のショートカットキーで、速度を調節できます。

▶ マウスポインターの速度

Alt + Shift + 1	遅くする
Alt + Shift + 2	速くする

▶ 同じ所を見続けてからクリック操作を行うまでの間隔

Alt + Shift + 3	間隔を長くする
Alt + Shift + 4	間隔を短くする

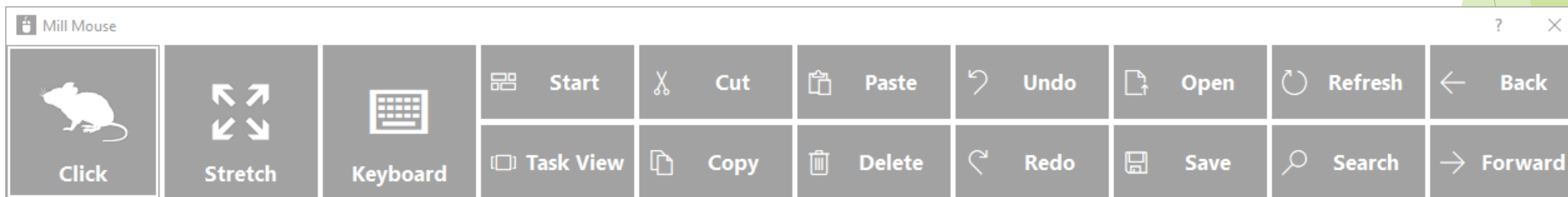
その他の機能 - 他言語対応



日本語以外に、以下の言語に対応しています。

Windows の言語設定に従って、ウィンドウに表示する言語が切り替わります。

- ▶ 英語
- ▶ 簡体字中国語
- ▶ 繁体字中国語
- ▶ アラビア語
- ▶ スペイン語
- ▶ ドイツ語
- ▶ バングラ語
- ▶ ヒンディー語
- ▶ フランス語
- ▶ ポルトガル語
- ▶ ロシア語



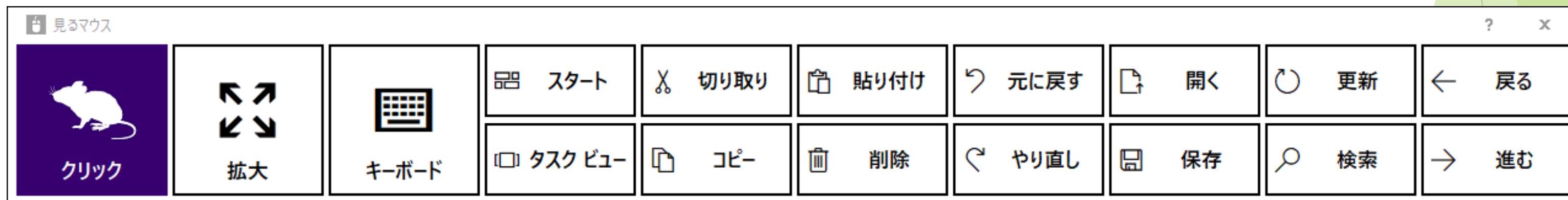
- ※ アラビア語環境の場合、デスクトップ画面の右上または左下にウィンドウが表示されます。
- ※ スペイン語環境とポルトガル語環境の場合、Ctrl+S の代わりに Ctrl+G を使う等、ショートカット キーが変わります。

その他の機能 - ハイコントラスト対応



ハイコントラストに対応しています。


Windows のハイコントラスト設定に従って、ウィンドウの配色が切り替わります。



ヒント - ボタン等が小さすぎる場合



ボタン等が小さすぎて操作し難い場合は、以下の設定を変更してみてください。

1. Windows 10 のスタートメニューから [設定] アイコン  をクリックします。
2. [システム] > [ディスプレイ] > [拡大縮小とレイアウト] を 125% に変更します。
3. それでも小さすぎる場合は、[カスタム スケーリング] で大きいサイズに変更します。(カスタム スケーリングの変更を反映するには、Windows 10 にログインし直す必要があります。)

※ Windows 8.1, Windows 7 の場合は、以下の設定を変更してみてください。

1. デスクトップ画面を右クリック > [画面の解像度] をクリックします。
2. [テキストやその他の項目の大きさの変更] をクリックします。
3. 大きいサイズに変更して、[適用] をクリックします。
4. Windows にログインし直します。

ヒント - タスク マネージャー等の操作



通常どおり起動した見るマウスは、タスク マネージャー等の管理者特権が必要なアプリを操作できません。

そうしたアプリの操作も必要な場合は、以下の手順で起動してください。

1. 見るマウスを既に起動済みの場合は、終了してください。
2. mm.exe を右クリックして、[管理者として実行] を選んで起動してください。

ヒント - Windows 8.1/7 のタッチ キーボード



通常どおり起動した見るマウスは、Windows 8.1, Windows 7 でタッチ キーボード上のボタンを見続けてもクリックさせることができません。

Windows 8.1, Windows 7 でタッチ キーボードをクリックさせるには、以下の手順で起動してください。

1. 見るマウスを既に起動済みの場合は、終了してください。
2. mm.exe を右クリックして、[管理者として実行] を選んで起動してください。


アンインストール



見るマウスをアンインストールするには、Mill Mouse フォルダーごと削除してください。

既知の問題



- ▶ 他のアプリを  で全画面表示している場合、見るマウスのウィンドウが表示できません。
- ▶ 他のアプリのタイトルバーを右クリックしてシステムメニューを表示させると、異常終了する場合があります。
- ▶ ユーザーアカウント制御の昇格のプロンプト時における、セキュリティで保護されたデスクトップは、見るマウスで操作できません。

制限事項



- ▶ 見るマウスはフリー ソフトです。本アプリの使用に起因するいかなる事態に対しても、作者 topolo-Z は責任を負いかねます。
- ▶ 同梱の tobii_stream_engine.dll は、Tobii 社が開発したものです。
<http://developer.tobii.com/license-agreement/>
- ▶ ネズミのシルエットの著作権は、フロップデザインに帰属します。
作者 topolo-Z がフロップデザインのシルエット素材を購入して使用しています。
<https://www.flopdesign.com/>

作者への連絡先



- ▶ 作者: topolo-Z
- ▶ メール アドレス: topolo-z@outlook.jp
- ▶ ホーム ページ: <https://millmouse.wordpress.com/>
<https://mill-mouse.blogspot.com/>